



Interim Report

第 **204** 期

2023年4月1日～2023年9月30日

ダイトウボウ株式会社

証券コード 3202

トップメッセージ



代表取締役社長 **山内 一裕**

株主の皆様には平素より格別のご高配とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

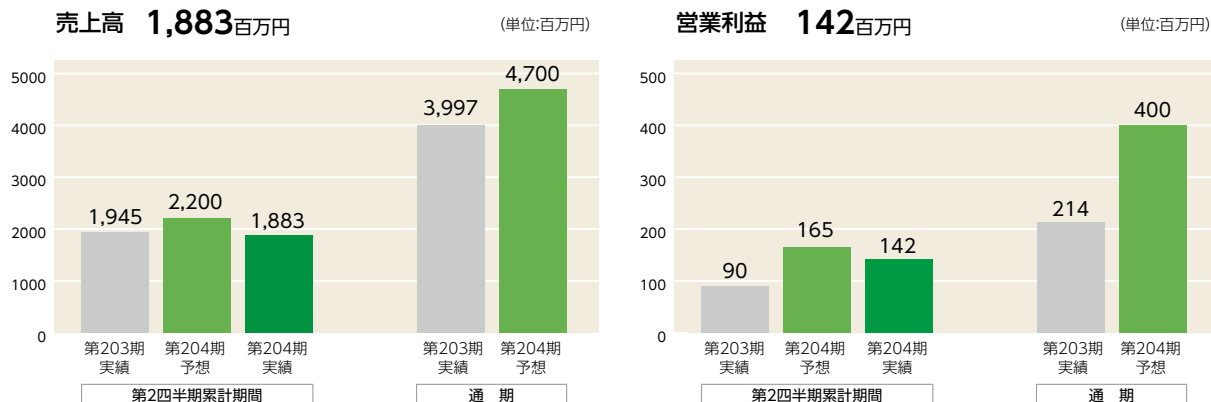
ここに、第204期中間株主通信(2023年4月1日～2023年9月30日)をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中、5月には新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行され、個人消費や企業の景況感も持ち直し緩やかな回復が続きました。一方、円安・資源高を背景に消費者物価の上昇が続くなど、今後の展開に注意を要する状況でした。

かかる中、当社グループは、「中期経営計画ブレイクスルー2024～PROGRESS IN THE NEW NORMAL～」の最終年度となることを踏まえ諸課題達成に向けて取り組みました。

商業施設事業におきましては、静岡県下有数の商業施設である「サントムーン柿田川」において、ユニクロ系列のGUの開業や夏休みイベントの強化などに取り組む一方、物価高に伴い資産除去債務を見直したことによる減価償却費の追加負担等約14百万円を計上しました。ヘルスケア事業におきましては、夏場の閑散期に入り健康関連商材の市況回復が遅れている業態があり、伸び悩みが続きました。せんい事業におきましては、前年同期に好

連結業績ハイライト



(注) 上記予想は発表日現在で入手可能な資料に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

調であった中国連結子会社の事業につき本年8月29日付で撤退方針を決定し営業をほぼストップしたものの、国内市況の回復に伴い、せんい事業セグメントの第2四半期累計業績としては16期ぶりに黒字化しました。

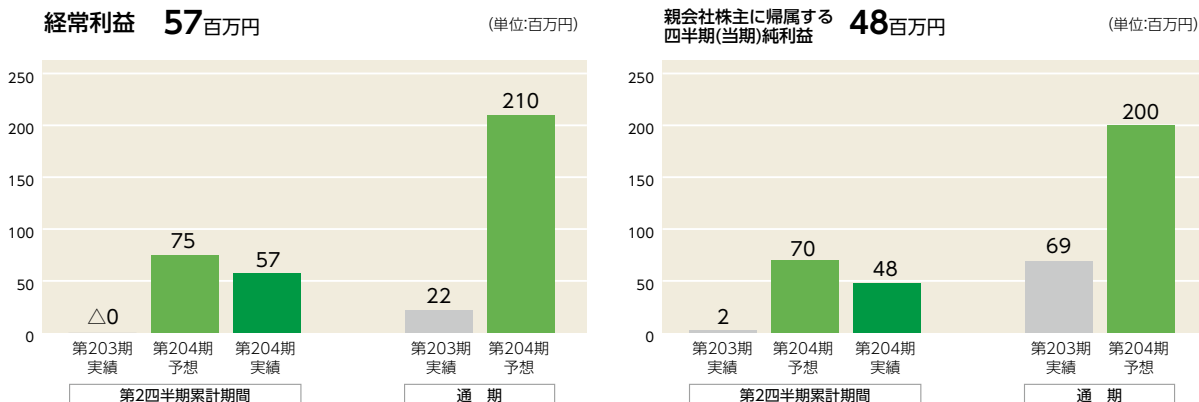
また、経営企画・財務・人事・システムなどの各管理部門におきましても、SDG'sの各テーマに取り組み、サステナブルな経営を実現すべく諸課題に積極的に取り組んでおります。

(当第2四半期連結累計期間の業績)

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は18億83百万円(前年同期比3.2%減)の減収となりましたものの、採算改善効果が大きく、物価高に伴い資産除去債務を見直したことによる減価償却費の追加負担等約14百万円をこなして、営業利益は1億42百万円(前年同期比58.4%増)と前年同期比増益、支払利息などを加味した経常利益は57百万円(前年同期は経常損失0百万円)と第2四半期として前年同期の赤字から黒字に転換しました。これに、法人税等の負担を考慮した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は48百万円(前年同期の約22倍)と前年同期比増益の決算となりました。

ただし、誠に遺憾ながら、ヘルスケア事業の伸び悩みと商業施設事業での追加償却負担等が響き、当第2四半期の連結業績予想を下回る結果となったため、「2024年3月期第2四半期累計期間連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ」を開示いたしました。なお、通期業績予想および配当予想に変更はありません。

当社グループは、持続的成長と中長期的な企業価値向上に向けて全力で取り組んでまいりますので、株主の皆様におかれましては、何卒引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

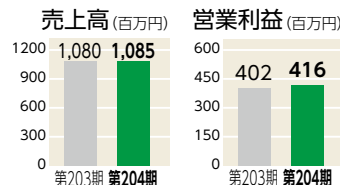


セグメント情報

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

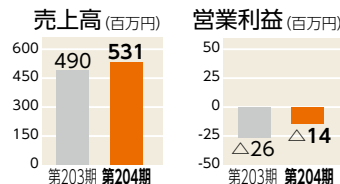
商業施設事業

静岡県下有数の商業施設である「サントムーン柿田川」において、大型テナントGUの開業効果や夏休みイベントの強化等により、売上高は前年同期を上回りました。この結果、商業施設事業の売上高は10億85百万円(前年同期比0.4%増)、物価高に伴い資産除去債務を見直したことによる減価償却費の追加負担等約14百万円をこなして、営業利益は4億16百万円(前年同期比3.5%増)と前年同期比増益となりました。



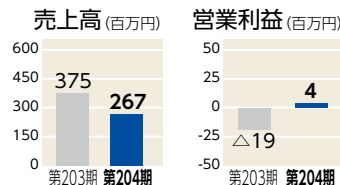
ヘルスケア事業

健康ビジネス部門については、夏用の当社独自技術のバイオ麻の販売が伸び悩みながらも、売上高は前年同期を上回りました。一般寝装品部門については、夏物商材が順調で、売上高は前年同期を上回りました。この結果、ヘルスケア事業の売上高は5億31百万円(前年同期比8.4%増)、営業損失14百万円(前年同期は営業損失26百万円)と営業損失は前年同期比改善しました。



せんい事業

衣料部門については、撤退方針とした中国現地法人の営業をほぼストップしたため、前年同期比で1億27百万円の減収となりました。ユニフォーム部門については、官需ユニフォームが順調に推移し売上高は前年同期を上回りました。この結果、せんい事業の売上高は2億67百万円(前年同期比28.8%減)となりましたものの、採算が改善した結果、営業利益4百万円(前年同期は営業損失19百万円)と、第2四半期のセグメント利益としては16期ぶりに黒字化しました。



Topics 1 ～溶解糸活用による羊毛製品リサイクルへの取り組み～



東和株式会社
佐藤社長

当社は、50年以上にわたって取引がある東和株式会社が10年の歳月をかけて開発した縫製用溶解糸を活用して、当社独自の羊毛布団のリサイクルに取り組むことを研究しています。当社は毛織物製造が祖業であり、従来から循環型繊維である羊毛のリサイクルに取り組んでおり、ヘルスケア事業において自社グループで製造する羊毛布団に同社が開発した溶解糸を活用することでサステナブルな循環型社会の構築に一段と貢献していきたいと考えています。



溶解糸を利用した試作品の前で。

Topics 2 ～チャリティコンサートへの協賛～



Charity concert for children
ハーモニーアイは国内外の子ども支援をしています

当社は、音楽を通じて国内外の子ども達への支援を幅広く行う一般社団法人ハーモニーアイ（横浜）の活動に賛同し、今年9月に同法人主催のチャリティコンサートに協賛しました。今後は、サステナブルな社会貢献を進める観点から、次世代の育成・子ども支援活動にも積極的に関与していく考えであり、当社として一般社団法人ハーモニーアイの活動にも支援を続けていきたいと考えています。



一般社団法人ハーモニーアイ
石川代表

連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当第2四半期末 2023年9月30日現在	前期末 2023年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	2,348,941	2,357,414
固定資産	17,948,149	18,076,173
有形固定資産	17,307,870	17,434,213
無形固定資産	151,942	162,469
投資その他の資産	488,336	479,490
資産合計	20,297,090	20,433,587
(負債の部)		
流動負債	4,386,105	1,529,846
固定負債	11,059,448	14,113,394
負債合計	15,445,553	15,643,241
(純資産の部)		
株主資本	149,449	131,147
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	25,901	25,901
利益剰余金	33,339	15,030
自己株式	△9,791	△9,784
その他包括利益累計額	4,689,699	4,648,890
新株予約権	12,388	10,307
純資産合計	4,851,537	4,790,346
負債純資産合計	20,297,090	20,433,587

連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当第2四半期(累計) 2023年4月1日から 2023年9月30日まで	前第2四半期(累計) 2022年4月1日から 2022年9月30日まで
売上高	1,883,600	1,945,814
売上原価	1,282,251	1,378,701
売上総利益	601,348	567,113
販売費及び一般管理費	458,585	476,978
営業利益	142,762	90,134
営業外収益	17,198	4,552
営業外費用	102,116	94,749
経常利益又は経常損失(△)	57,845	△ 63
法人税、住民税及び事業税	575	3,789
法人税等調整額	8,718	△ 5,991
四半期純利益	48,550	2,139
親会社株主に帰属する 四半期純利益	48,550	2,139

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当第2四半期(累計) 2023年4月1日から 2023年9月30日まで	前第2四半期(累計) 2022年4月1日から 2022年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	376,001	138,777
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 12,901	△ 14,477
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 324,683	△ 317,480
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,907	1,176
現金及び現金同等物の増減(△は減少)	42,324	△ 192,004
現金及び現金同等物の期首残高	1,000,958	1,242,958
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,043,283	1,050,954

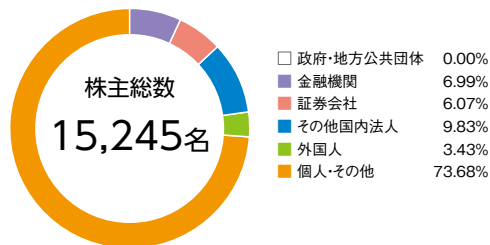
会社概要

創 立 1896年2月27日
 資 本 金 100,000,000円
 事 業 所
 本 社 東京都中央区日本橋本町一丁目 6番1号
 ☎ 03-6262-6565
 名古屋営業部 愛知県一宮市本町四丁目 17番9号
 ☎ 0586-23-4811
 大阪営業部 大阪市中央区本町二丁目 5番7号
 ☎ 06-6262-8322
 グループ会社 大東紡エステート株式会社(静岡県)
 新潟大東紡株式会社(新潟県)
 上海大東紡織貿易有限公司(中華人民共和国)

株式の状況

発行可能株式総数 96,000,000株
 発行済株式の総数 30,311,000株
 株主総数 15,245名

所有者別株式分布(持株比率)



役員状況



取締役および監査等委員である取締役

三枝 章吾 奥村 秀策 野村 史郎 師田 範子 山内 一裕 加久間 雄二 鏡 高志 山形 俊樹 飯沼 春樹

取締役

(監査等委員である
 取締役を除く)

代表取締役社長	山内 一裕
取締役常務執行役員	三枝 章吾
取締役執行役員	野村 史郎
社外取締役	山形 俊樹
社外取締役	師田 範子
取締役 監査等委員	加久間 雄二
社外取締役 監査等委員	飯沼 春樹
社外取締役 監査等委員	鏡 高志
社外取締役 監査等委員	奥村 秀策

監査等委員
 である取締役

執行役員

上席執行役員	飯田 互
上席執行役員	山本 潤
執行役員	青木 寛繁

執行役員



飯田 互 山本 潤 青木 寛繁

大株主(上位10名)

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,477	4.88
ファーストブラザーズ株式会社	965	3.19
株式会社シード	501	1.65
株式会社デベロツパー三信	500	1.65
ジエイピー ジエイピーエムエスイー ルクス ジエイピー モルガン セキュリテイズ ピーエルシー エク コル	400	1.32
楽天証券株式会社	346	1.14
新陽株式会社	280	0.92
株式会社SBI証券	277	0.91
ビーエヌワイエム エスエーエヌバイ ビーエヌワイエム ジーシーエム クライアント アカウンツ エム アイエルエム エフィー	259	0.85
倉持 真孜	250	0.82

(注)持株比率は自己株式(68,850株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
剰余金配当基準日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 (特別口座管理機関)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031(フリーダイヤル)
公告方法	電子公告により公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告をすることができない場合 の公告方法は、日本経済新聞に掲載して行く。
未払い配当金の 支払いについて	株主名簿管理人である三井住友信託銀行 株式会社に申し出てください。

株主優待のご案内

① 対象となる株主様

毎年3月末現在の株主名簿に記載または記録された、当社株式100株以上を継続して6か月以上保有されている株主様を対象とします。

② 株主優待の内容

継続 保有期間	保有株式数		
	100株以上 1,000株未満	1,000株以上 2,000株未満	2,000株以上
6か月以上 1年未満	当社ECサイト 取扱商品の 優待割引券 1回分	①2,000円相当の クオカード ②当社ECサイト 取扱商品の 優待割引券1回分	①4,000円相当の クオカード ②当社ECサイト 取扱商品の 優待割引券1回分
1年以上	当社ECサイト 取扱商品の 優待割引券 2回分	①3,000円相当の クオカード ②当社ECサイト 取扱商品の 優待割引券2回分	①5,000円相当の クオカード ②当社ECサイト 取扱商品の 優待割引券2回分

IRインフォメーション

当社ホームページでは決算短信や有価証券報告書をはじめ、最新の財務情報・適時開示情報等のIR情報を掲載しております。是非ご覧ください。

<http://www.daitobo.co.jp/ir/>



ダイトウボウ株式会社

<http://www.daitobo.co.jp/>

本冊子に関するお問合せ先 経営管理本部 TEL : 03-6262-6565

